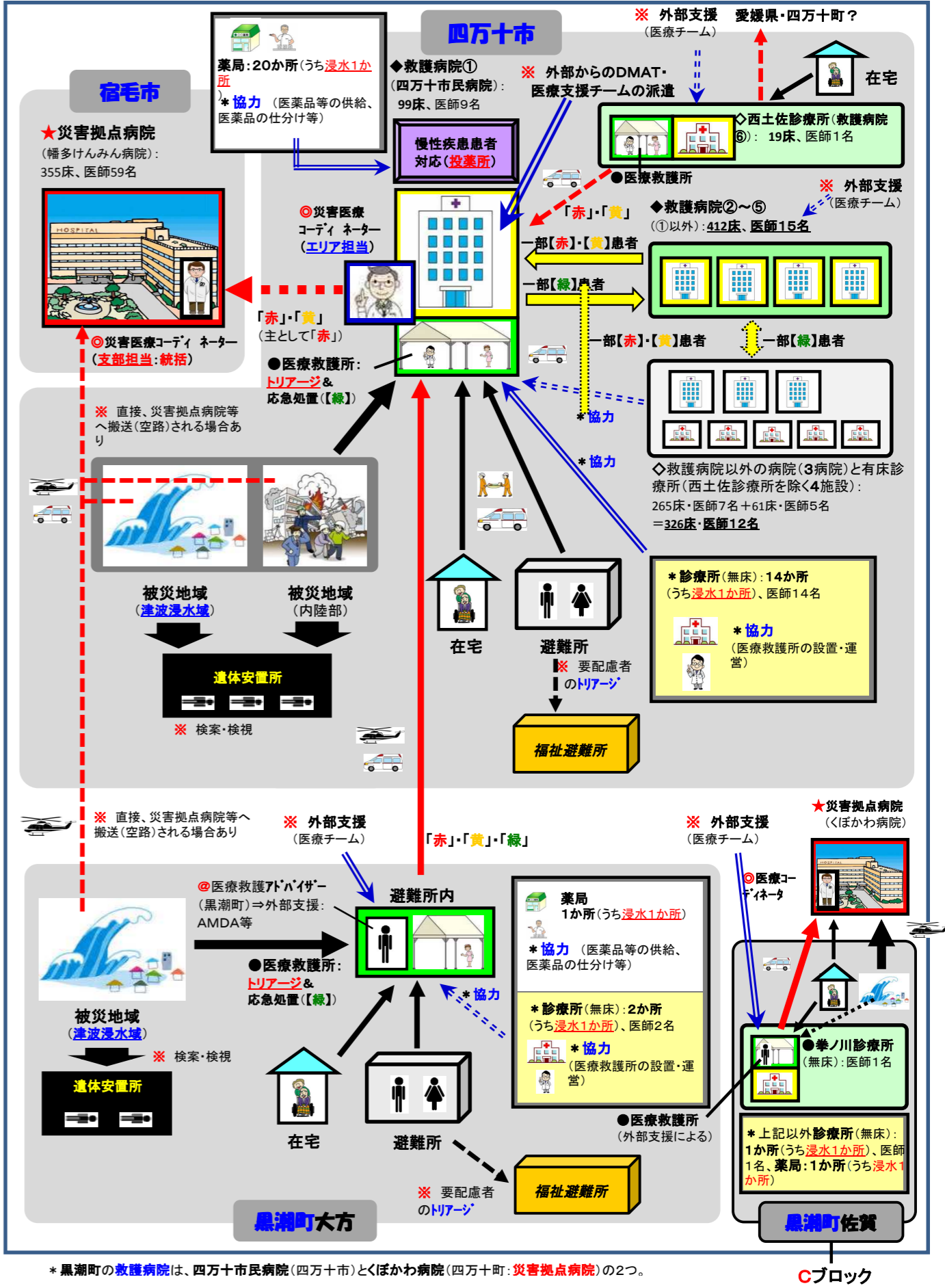
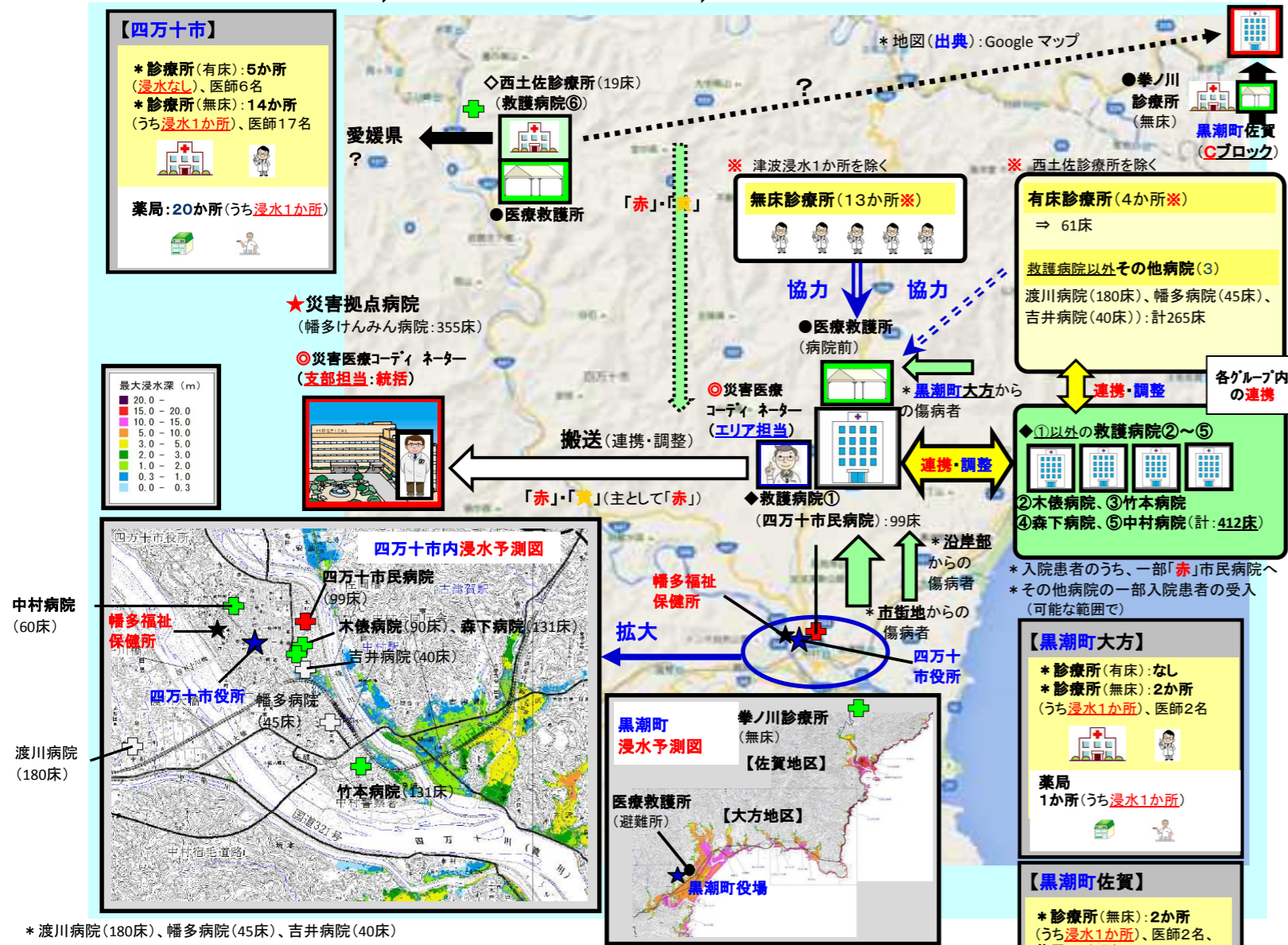


南海トラフ地震時幡多圏域(Aブロック:四万十市・黒潮町大方/Cブロック:黒潮町佐賀)医療救護体制イメージ図

* 救護病院:【四万十市】四万十市民病院、木俣病院、竹本病院、森下病院、中村病院、西土佐診療所(計530床)／【黒潮町大方】四万十市民病院(99床) ※病床数は平成29年12月31日現在、医師数は常勤医師数。
 * 黒潮町佐賀(Cブロック)については、須崎福祉保健所における中土佐町・四万十町ブロックの医療救護体制に含まれる。
 * 災害医療コーディネーターは県知事が任命(「高知県災害時医療救護計画」15頁)、災害医療アドバイザーは市町村長が適宜任命(「同計画」6頁)。

→ (ブロック内の移動) → (ブロック外・圏域内への移動)
 → (入院患者の移動) → (圏域外への移動)



被害想定(L1:冬の深夜):Aブロック

市町村	死者数	負傷者				避難者※
		赤	黄	緑	計	
四万十市	100	100	200	700	1,000	4,300
黒潮町大方	71	36	72	252	360	2,896
計	171	136	272	952	1,360	7,196

* 黒潮町大方・佐賀の被害想定(推計)は、平成17年国勢調査の佐賀町・大方町の人口比率に基づく。

【黒潮町佐賀】
 * 死者数: 29人、負傷者数: 150人(赤15人、黄30人、緑105人)、避難者数※: 1,204人

津波浸水による医療機関等の被害想定(L2):Aブロック

医療機関等	病院			有床診療所		
	市町村	浸水なし	浸水あり	計	浸水なし	浸水あり
四万十市	8	0	8	5	0	5
黒潮町大方	0	0	0	0	0	0
計	8	0	8	5	0	5

※ 黒潮町佐賀: 無床診療所4か所(浸水なし2:うち出張診療所1、浸水あり2:うち出張診療所1含む)、薬局あり1か所(浸水あり1)。

医療機関等	無床診療所			薬局		
	市町村	浸水なし	浸水あり	計	浸水なし	浸水あり
四万十市	13	1	14	19	1	20
黒潮町大方	1	1	2	0	1	1
計	14	2	16	19	2	21

【黒潮町佐賀】
 * 無床診療所: 2か所(うち津波浸水1か所)
 * 薬局: 1か所(うち津波浸水1か所)

* 黒潮町の救護病院は、四万十市民病院(四万十市)とくぼかわ病院(四万十町:災害拠点病院)の2つ。

Cブロック